

平成 29 年 9 月 7 日

会員各位

一般社団法人日本病院会

「2017 年病院における低炭素社会実行計画フォローアップ実態調査」協力をお願い

平素より当会諸事業にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、病院団体と日本医師会により「2017 年病院における低炭素社会実行計画フォローアップ実態調査」が行われることとなりました。日本医師会から調査票が送られます（送付先病院は 50 床以上の病院 1000 施設）ので、お受け取りなられた会員におかれましては、ご回答にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

2017年病院における低炭素社会実行計画
フォローアップ実態調査 調査票について

施設長 殿

この度は、調査にご協力頂き誠にありがとうございます。

本調査は、国が進める「低炭素社会実行計画」に協力する観点から、平成20年8月に策定した「病院における地球温暖化対策自主行動計画」及び「病院における低炭素社会実行計画」のフォローアップ調査に資することを目的として、一昨年度に引き続き実施するものです。

つきましては、貴施設における平成27年度・28年度（2015、2016年度実績）の各々1年間のエネルギー使用量、及び現在の地球温暖化対策の実施状況について、同封致しました「2017年病院における低炭素社会実行計画フォローアップ実態調査調査票」にご記入の上、平成29年10月6日（金）までにご返送くださいますようお願いいたします。

ご提出頂いた内容につきましては、堅く秘密を守り、統計処理する以外には一切使用いたしません。

ご多忙とは存じますが、この調査の趣旨をご理解いただき、格段のご協力を賜りますようお願いいたします。なお、ご不明な点等がございましたら、電子メールあるいはFAXにて本調査担当まで照会頂きますようお願いいたします。

以上

「ご送付した回答用調査票」

2017年病院における低炭素社会実行計画
フォローアップ実態調査 調査票

■調査対象・項目・方法

(1) 対象施設

50床以上の病院 1,000施設

(2) ご回答者

施設管理担当者(事務長等)

(3) 調査項目

医療機関プロフィール、平成27年度と平成28年度における各々1年間のエネルギー使用量、及び現状の地球温暖化対策の実施状況等

(4) 調査方法

日本医師会から調査対象施設に直接、調査票を発送。

医療機関が必要事項を調査票に記入後、返信用封筒を用いて、日本医師会に返送。

■調査スケジュール

平成29年	9月	8日	： 調査票発送(協力依頼)
平成29年	10月	6日	： 調査票回収締め切り
平成30年	3月	31日	： 集計・分析結果とりまとめ

■お問い合わせの相談窓口

お問い合わせは電子メール(Eメール)でお願いいたします。

また、電子メールが使用できない場合のみ、FAX(お電話番号をご記入ください)でお願いします。

ご返事はメールまたはFAX・電話でご回答させていただきます。

電子メール： kankyo@sead.jp

FAX： 03-5570-2108

提出期限：平成29年10月6日

「本調査担当」(日本医師会：塩崎)

2017年病院における低炭素社会実行計画

フォローアップ実態調査 調査票

I. 病院概要について

本調査は平成 27、28 年度のエネルギー使用状況についてお伺いしております。平成 29 年 3 月 31 日(28 年度末)現在の貴施設の事業所としてのプロフィール等についてご記入下さい。(1)～(10)の枠内にご記入、または該当するものに○印をつけて下さい。

(1) 法人名		
(2) 病院名		
(3) 病院種別	1. 一般病院(2、3 以外の病院) 2. 精神科病院 3. 特定機能病院	
(4) 開設主体	1. 日赤・社会保険関係団体 2. 公益法人(社団・財団等) 3. 医療法人 4. 私立学校法人 5. 社会福祉法人 6. 営利法人(会社) 7. その他の法人 8. 個人	
(5) 所属団体	貴施設(長)が所属する団体の全てに○印をつけて下さい。 1. 全日本病院協会 2. 日本病院会 3. 日本精神科病院協会 4. 日本医療法人協会 5. 日本医師会	
(6) ご回答者(連絡担当)	ご所属 : お名前 : 電話番号 : FAX 番号 : Eメール : ※問い合わせの際利用させていただきます。メールアドレスも併せてご記入ください。	
	【平成 27 年度】 平成 28 年 3 月 31 日	【平成 28 年度】 平成 29 年 3 月 31 日
(7) 許可病床数 (うち療養病床)	<input type="text"/> , <input type="text"/> 床 <input type="text"/> (<input type="text"/> 床)	<input type="text"/> , <input type="text"/> 床 <input type="text"/> (<input type="text"/> 床)
(8) 延べ床面積	<input type="text"/> , <input type="text"/> m ²	<input type="text"/> , <input type="text"/> m ²
	<small>※延べ床面積は病院の使用面積をご記入ください。併設の病院以外の施設面積は、全体の延べ床面積から除外してください。 ※延べ床面積は、小数点以下を四捨五入してください。</small>	
(9) 医業収入合計	(8)の延べ床面積に対応する平成 27、28 年度の医業収入全体を記入ください。	
	<input type="text"/> , <input type="text"/> 百万円	<input type="text"/> , <input type="text"/> 百万円
(10) 省エネ法関連	平成 28 年度、省エネ法(エネルギー使用の合理化に関する法律)での「エネルギー使用状況届出書」、「定期報告書」、「中長期計画書」を提出しましたか？ 1. 第一種エネルギー管理指定工場等(原油換算 3,000kL 以上)のものを提出 2. 第二種エネルギー管理指定工場等(原油換算 1,500kL 以上)のものを提出 3. 提出していない 4. わからない	

II. エネルギー使用量について

平成 27、28 年度(2015、2016 年度)のエネルギー使用状況についてご記入ください。

(1) 貴施設の主な契約電力会社は以下のどれに該当しますか？該当する番号全てに○印をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|------------------|
| 1. 北海道電力 | 2. 東北電力 | 3. 東京電力エナジーパートナー |
| 4. 中部電力 | 5. 北陸電力 | 6. 関西電力 |
| 7. 中国電力 | 8. 四国電力 | 9. 九州電力 |
| 10. 沖縄電力 | 11. その他(具体的に |) |

(2) 貴施設の延床面積に対応する平成 27、28 年度(2015、2016 年度)の年間使用量(購入量)と料金を、お使いのエネルギー毎に単位を確認の上、小数点未満を四捨五入してご記入ください。

	平成 27 年度 (平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月)		平成 28 年度 (平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)	
	使用量	料金	使用量	料金
電力	kWh	円	kWh	円
都市ガス	m ³	円	m ³	円
液化石油ガス (LPG、プロパンガス)	m ³	円	m ³	円
重油	ℓ	円	ℓ	円
灯油 (メンテナンス用含む)	ℓ	円	ℓ	円
上水 (井戸水は除く)	m ³	円	m ³	円
軽油	ℓ	円	ℓ	円

<上記ご記入の際の注意点・お願い>

- ① 使用量・料金について、平成 27、28 年度の各々1 年間の請求書データを年度ごとに合計して頂き、ご記入ください。
- ② 使用量は、施設の延べ床面積に対応して使用された数量をご記入ください。
- ③ 「お客様番号」(請求書)が複数ある場合については、全てを合計してご記入ください。
※施設建物と別契約で、公衆街路灯、駐車場、看護師寮等がある場合は、調査対象外となります。検針時に配付する「電気使用量のお知らせ」が複数枚ある場合はご留意下さい。
- ④ 複数のエネルギー会社と契約している場合は、エネルギー種別ごとに合計してご記入ください。
- ⑤ 電力使用量・都市ガス使用量のご記入に際して、その数値が分からない場合、次ページの会社と契約をしている施設については、担当窓口の本調査に記入する旨を連絡すると、契約者(本人)の確認のうえ、1～2 週間のうちに、当該の各々2年間の使用量の連絡が来るようになっていきます(次ページ注意点をご確認の上、お問い合わせください)。
- ⑥ 使用量は、供給会社等からの購入量のみをご記入ください。
- ⑦ 月別の請求書を合計して、1 年間の電力使用量をご記入下さい。
- ⑧ 継続的フォローアップのため、今後引き続きご協力をお願い致したく、請求書データの保管をよろしくお願い致します。

＜電力会社・都市ガス会社にお問い合わせの際の注意点＞

- ・ 下記の連絡先では、料金に関するお問合せは対応できませんのでご了承下さい。
- ・ 前問(1)の1～10までの電力会社・都市ガス会社のみしか問い合わせはできません。
- ・ お問合せの際は、契約者(本人)の確認等が必要になりますので、検針時に配付される「電気(ガス)使用量のお知らせ」をご用意ください。数点質問される場合もあります。
- ・ 電話の取次ぎが必要な場合等のため、「日本医師会からの電気(ガス)使用量に関するアンケート」に記入する旨をお伝えください。
- ・ 一部を除き、回答は電話対応のみとなっています(書面での回答は不可です)。
- ・ 受付時間は各社で異なりますが、平日 9:00～17:00 は各社対応可能です(夜間・休日は対応不可)。

契約電力会社	担当窓口	連絡先(一部は受け持ちエリア別)	
北海道電力(株)	各支店・営業所	「電気使用量のお知らせ」に記載された電話番号にお問い合わせ下さい。 (その際、法人担当窓口にて用件がある旨、お伝えください。)	
東北電力(株)	東北電力コールセンター	0120-175-466 : 受付時間 月～金 9:00～20:00 および土曜 9:00～17:00(祝日を除く)	
東京電力エナジーパートナー(株)	各カスタマーセンター	「電気ご使用量のお知らせ」等に記載された電話番号にお問い合わせください。 受付時間: 月曜日～土曜日 9:00～17:00(休・祝日除く) ※当社Webサービスでも使用実績をご確認いただけますのでご利用ください。	
中部電力(株)	各カスタマーセンター	「電気ご使用量のお知らせ」に記載された電話番号(カスタマーセンター)またはホームページに記載の電話番号(カスタマーセンター)にお問い合わせ下さい。	
北陸電力(株)	富山支店営業部営業担当	076-433-2398	富山県内
	石川支店営業部営業担当	076-233-8881	石川県内
	福井支店営業部営業担当	0776-29-6980	福井県内(美浜町, 若狭町, 小浜市, おおい町, 高浜町は除く)
関西電力(株)	各営業部・営業所	「電気料金請求書」に記載された電話番号にお問い合わせください。 ※インターネットで使用実績を照会できる「電気ご使用量お知らせサービス」もご利用ください。	
中国電力(株)	各営業所・セールスセンター※営業所・セールスセンターへの電話はカスタマーセンターで受付	担当の営業所・セールスセンターおよび電話番号(フリーダイヤル)については、「電気ご使用量のお知らせ」またはホームページでご確認ください。	
四国電力(株)	各支店・営業所	「電気使用量のお知らせ」または「ホームページ」に記載された電話番号にお問い合わせください。	
九州電力(株)	各営業所 ※ 営業所への電話はコールセンターで受付	担当の営業所および電話番号(通話料無料)については、「検針のお知らせ」またはホームページでご確認ください。なお、回答は書面で行います。(有料)	
沖縄電力(株)	お客さま本部ソリューション営業部 法人エネルギーグループ	098-877-2341 (内線 3624)	

※上記問い合わせ先は、本調査における期間限定となっております。

契約都市ガス会社	担当窓口	担当者	連絡先
北海道ガス(株)	第一営業部 都市エネルギーグループ	—	011-207-2080 (平日※9:00～17:00)
仙台市ガス局	営業推進部 都市エネルギー営業課 エネルギー推進係	高橋 伊藤	022-292-7709 (平日※18:30～17:00)
京葉ガス(株)	エネルギー開発部 エネルギー営業センター エネルギー営業グループ E-mail: n-karigome@keiyogas.co.jp	菊籠	047-325-4011 (平日※9:00～17:00)
北陸ガス(株)	各支社料金グループ	—	新潟支社: 025-229-7000 長岡支社: 0258-39-9000 (平日※18:30～17:10)
東京ガス(株)	お客様センター※2	—	0570-002211 (月～土曜 祝日除く 9:00～19:00) (日・祝 9:00～17:00)
静岡ガス(株)	お客さまコンタクトセンター	—	0570-020-161 (平日※18:45～19:00) (土日祝 8:45～18:00)
東邦ガス(株)	GASMO-NAVI※3にてお問い合わせください https://www2.tohogas.co.jp/ns/cgi-bin/gasmo/inquiry/index.cgi またはお近くの営業所、サービス・センターまで	—	お近くの営業所、サービス・センターは以下のURLにてご確認ください。 http://www.tohogas.co.jp/location/contact/eigyosho/ (平日※9:00～19:00)
大阪ガス(株)	お客さま情報受付窓口、お客さまセンター	—	0120-011480 (平日※9:00～17:30) [土日祝日および5/1、12/29～1/4 除く]
広島ガス(株)	業務用エネルギー営業部	—	082-252-3023 (平日※8:45～17:30)
西部ガス(株)	エネルギーソリューション本部 エネルギー総括部 計画グループ	—	092-633-2364 (平日※9:00～17:45)

※1 祝日を除く、月曜日～金曜日

※2 お問い合わせ時点より24か月を超えて遡ったデータが御入用の場合は有償となります。回答は書面のみで、回答の書面発送までに1～2週間お時間を頂戴します。

※3 GASMO-NAVIにてお問合せの場合、メールにてご回答させていただく場合があります。

Q3 現在行われている省エネルギー活動や地球温暖化対策の状況について

Q3-1 次に掲げた項目毎の省エネ活動について、該当する状況を下記番号から選び、項目毎に回答欄にご記入下さい。病院内の一部での活動状況でも結構です。

- | | | |
|------------------------------|----------|-------------------|
| 1 実施中 | 2 今後実施予定 | 3 病院という固有機能のため未実施 |
| 4 未定(専門的なため判断することが出来ないことを含む) | 5 予定なし | |

上の番号を記入

	項 目	回答欄
例)	日中窓側の照明器具を消すこと	2
1	日中窓側の照明器具を消すこと	
2	照明器具の清掃、管球の交換	
3	高効率照明器具(LED 照明含む)を使うこと	
4	使用時間にあわせ照明を点灯したり間引いたりすること	
5	省エネルギー型OA機器や電気機器等を導入すること	
6	待機電力削減のため、電気機器や OA 機器を使用していないときに、コンセントを外すこと	
7	エレベーターは閑散時に一部停止すること	
8	省エネ自動販売機を導入すること	
9	深夜電力の利用	
10	トイレ・手洗いに節水こまを使用する等、施設内における節水の推進をすること	
11	省エネを考慮した空調温度・湿度管理を行うこと	
12	空調での外気取り入れ量を適正に調節すること(手術室等を除く)	
13	空調運転の時間をなるべく短くすること	
14	夜間・中間期(春、秋)等は空調運転を止めること	
15	窓ガラスに遮熱フィルムを施工すること	
16	屋上緑化・周辺緑化を行うなど病院の緑化を推進すること	
17	屋上の断熱防水を行うこと	
18	外壁に断熱塗料を吹き付けること	
19	出入口に風除け室を設置すること	
20	定期的にフィルター清掃を行うこと	
21	建物外部の照明・広告等を省エネ化すること	
22	窓・壁・床・吹き抜け等、建築面から冷暖房負荷を低減させること	
23	温度調節機能付シャワーを使用すること	
24	夜間は給湯を止めること	
25	外来者に公共交通機関利用を呼びかけること	
26	従事者にマイカー通勤自粛を薦めること	
27	太陽光発電(ソーラー発電)や風力発電等を利用すること	
28	太陽熱利用(給湯・暖房等)を促進すること	
29	施設で使用する車両をエコカー(ハイブリッド車、電気自動車など)に変えること	
30	コピー用紙等の使用量を削減すること	
31	再生紙を使用すること	
32	笑気ガス(麻酔剤)の適正な使用を極力図ること	
33	施設管理者へ省エネルギー対策を徹底すること	
34	水の有効再利用をすること	
35	職員に対し、地球温暖化対策に関する研修機会の提供や、情報提供を行うこと	
36	職員に対し、地球温暖化対策に関する活動への積極的参加を奨励すること	
37	省エネ関連の認証(例えば ISO14000)を取得すること	
38	その他(具体的に)	

